

長崎市宝町バス停付近にて国道 202 号をまたぐ新幹線の宝町橋りょうは、カーブ区間に位置しますが、交通局上の橋桁と国道上の橋桁の 2 つの橋桁をつなげて直線的に送り出しをおこなったため、国道上に送り出された橋桁の線形を合わせる必要がありました。このため、国道上の橋桁を所定の位置に移動させる作業が、6 月 9 日と 15 日の夜間に行われました。



移動前の状況 (R2.5.19 撮影)



移動後の状況 (R2.6.16 撮影)

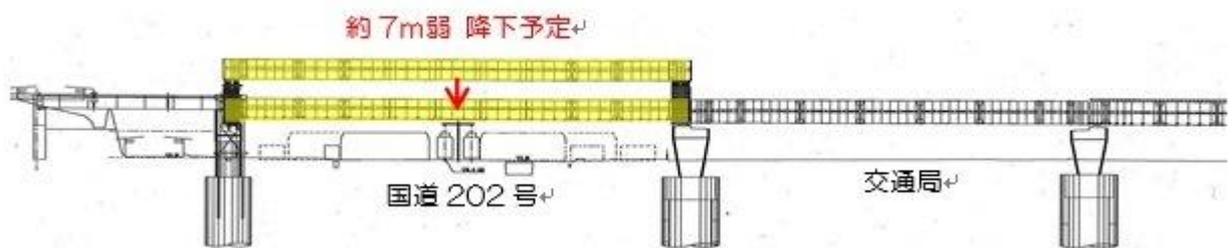
また、市街地部に架設する宝町橋りょうは、近くに大型クレーンを据えるスペースが確保できなかったことから、工場で製作した橋桁を分割して運搬し、既に完成している長崎駅側の高架橋の上で組立を行ったのち、橋桁を水平に送り出して架設したため、完成時の橋桁の高さより、かなり高い位置で架設せざるを得ませんでした。

このため、完成時の高さまで、国道上の橋桁を約 7m 弱、降下させる必要があり、その作業を 6 月 26 日から 7 月 11 日の間に行います。この間、のべ 8 日間にわたり国道の夜間全面通行止め規制を行いますので、ご通行の皆様におかれましては、情報等をご確認の上、ご通行いただきますようお願いいたします。

加えて、周辺にお住まいの皆様におかれては、引き続き夜間工事による騒音等によりご迷惑をおかけいたしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

現在も、国道をまたいでいる橋桁の存在感は大きいですが、これから徐々に橋桁が下がってくると、日に日に、その存在感が増してきます。ご通行の皆様におかれましては、橋桁がだんだん下りてくることで、その圧迫感に圧倒されるように感じる方もいらっしゃるかもしれませんが、安全上は全く問題ありませんのでご安心してご通行下さい。もちろん、道路上の照明灯や長崎電気軌道の電車線・センターポールに支障することはありません。

なお、ご通行の際は、日々変わっていく景色が気になるかもしれませんが、どうか脇見運転などなさらぬよう、お願いいたします。



6月26日から7月11日に行われる降下作業



架設状況 (R2.6.16 撮影)

○工事や交通規制に関する お問合せ先

(発注者) 鉄道建設・運輸施設整備支援機構 九州新幹線建設局 長崎鉄道建設所

TEL:095-894-5511 / FAX:095-894-5512 (昼間)

(受注者) 宮地エンジニアリング(株)

九州新幹線(西九州)、宝町橋りょう(合成けた)作業所

TEL:095-894-7950 / FAX:095-894-7952 (昼間及び規制日夜間)